



就任のごあいさつ

天王寺納税協会会長 山本 泰司

織となるべく、継続して努力を続けており、税務当局からも多大な信頼と高い評価をいただいております。

私は、去る9月18日の理事会で、ご推挙いただき、天王寺納税協会の会長を仰せつかりました、山本ビニター株式会社代表取締役社長の山本泰司と申します。微力ではございますが、納税協会会員の皆様方の力強いご支援とご協力をいただきながら、協会の発展に尽くして参りたいと存じますので、どうかよろしくお願ひ申し上げます。

このような歴史と使命を帯びた納税協会の会長の就任に際し、私のような者に重責が務まるか自信はありませんが、幸いなことに優秀な役員の方々が就任されておられますので、皆さん方のご協力とご支援をいただきながら、協会会員のご要望にお応えできる時代に合った協会運営に、身を引き締め積極的に取り組んで参りたいと考えております。

ところで最近の我が国の経済状況は、米中、日韓の摩擦や中東の石油精製施設への攻撃などによる影響で不安定になっております。一方、国内に目を向けますと、10月からの消費税税率10パーセントへの引き上げや軽減税率の導入、少子高齢化による社会福祉費用の増加や人手不足、また、気象変動による集中豪雨や南海トラフ地震などへの危機管理と、内外ともに皆様方の企業やご事業に様々な対応が求められており、皆様方には大変なご苦労があたりだと思ひ

「ご承知のとおり、納税協会という組織は税に関する集まりであり、大阪国税局管内だけに存在し、各税務署単位で組織され、個人事業者と法人企業が一体となっている全国的に稀有な組織であります。納税協会は、昭和24年に創設され、昭和53年に「社団法人」にそして平成23年4月には、唯一の税に関する民による公益の担い手として「公益社団法人」に認定されました。公益事業の柱として、「税知識の普及」「適正な申告納税の推進」「納税道義の高揚」を中心に事業活動を展開しているところでもあります。そしてより広く地域及び企業の皆様に親しまれ信頼される組

ます。天王寺納税協会がおかれている現状も同様に、経済情勢や高齢化社会の増進のほか、企業や事業所の統廃合が進み、会員の減少傾向が続いており、非常に厳しい状況下にあると認識しています。このような中、納税協会の基本精神を堅持しつつ、会員相互が各種会合やビジネス交流会の場を通じて親睦を深めていただくことも大切にして、「活力と魅力のある納税協会」を目指して、今後とも努力していく所存でございます。

会員の皆様方には、一人でも多くの方に納税協会の会員になっていただき、地域に密接した活力ある組織として更なる前進をしていきますよう、引き続き絶大なお力添えをよろしくお願ひ申し上げます。

末筆ながら、皆様方のご健勝、ご事業のご発展を祈念いたしました。就任のごあいさつとさせていただきます。最後に昨年7月に他界された樋野征治前会長には、心から敬意を表します。